

Tokyo Seraphic Orchestra, summer concert 2022

東京セラフィックオーケストラ サマーコンサート 2022

リヒャルト・シュトラウス
オーボエ協奏曲
二長調 AV.144

Richard Georg Strauss

*Concerto in D major for Oboe and
Small Orchestra, AV 144*

オーボエ
堀子孝英

指揮
横島勝人

ドヴォルザーク
交響曲 第7番
二短調 作品70

Antonín Leopold Dvořák

Symphony No. 7 in D minor, Op. 70

2022/8/6 (土)

14:00開演 [13:00開場]

入場料：1,000円

全席自由

※未就学児は入場できません

杉並公会堂 大ホール

チケット購入方法、出演者のプロフィールなど
詳しいご案内は、つぎのページをご覧ください。

More information

on the next page.

2022年夏のセラフィックオーケストラは、
オーボエの音色さわやかなシュトラウスの協奏曲、
ドヴォルザーク交響曲の名曲、勢い溢れる第7番をお届けします。
横島勝人指揮による演奏をお楽しみください。

大阪・高槻市出身。大阪音楽大学在学中より、高槻市音楽団などで指揮活動を展開し、1990年から7年間に亘ってウィーンへ留学。98年にキリル・コンドラシン国際指揮者コンクールでベスト8に選ばれ、翌99年、ウィーン楽友協会ホールでのトーンキュンストラ交響楽団との演奏会において、ベートーヴェン交響曲第9番を指揮してウィーンデビューを果たした。2000年には、小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトⅠ、Ⅱ、Ⅲ、でアシスタント及び合唱指揮を務める。06年には、ウィーンとプラハでモーツァルト生誕250年「レクイエム・ガラ」特別演奏会でタクトを振り、絶賛を博した。09年、11年、15年、ベルリン、プラハ、ローマの「国境なき合唱団&ベルリン・シンフォニエッタ」チャリティー公演等で、ベートーヴェン「第九」を指揮している。

ダイナミックさと繊細さを併せ持つ横島の指揮は、聴く者を、音楽そのものが持つ深い感動へと導く。温厚な人柄と情熱的かつ的確な指示によって、奏者の力量を引き出し、やがて聴衆と渾然一体化するその音楽は、多くの奏者・聴衆から熱い支持を得ている。

現在、横島は、地域から普遍的・国際的な音楽を発信する活動にも力を注いでおり、08年には、松本市で、モーツァルトの交響曲全52曲を10年かけて演奏する「モーツァルト交響曲・全曲演奏会」の芸術監督に就任。さらに、温泉地・宇奈月の「湯の街ふれあい音楽祭モーツァルト@宇奈月」の芸術監督にも就任し、さまざまなかたちで音楽を楽しむ新しい音楽祭を目指している。理想は、ウィーンのように、地域全体が音楽を支え、楽しむ場となること。また、若手を含む音楽家の自立および団結を目的とする組織を立ち上げ、活動を展開中である。(文／高橋彩子)



Photo: Shigeto Imura

横島 勝人 (指揮)

Katsuto Yokoshima, Conductor

武蔵野音楽大学卒業、同大学院修士課程修了。修士論文「後期バロック室内楽の演奏法研究」ミュージック・マスタース・コース in かずさ (MMCK) 2008オーディション合格、同講習会参加。
2013年～2016年、インド交響楽団にてオーボエ・イングリッシュホルン契約団員をつとめる。オマーン・スイス・アラブ首長国連邦へのツアーを含む7シーズンに参加。20ヶ国以上より奏者が集まったオーケストラにて研鑽を積む。インドの伝統楽器であるタブラの神様、Z.フセインや、C.デュトワ、O.デュメイ、M.J.ピリスら著名な演奏家と共演。
2020年、R.ライカー指揮・東京シンフォニア公演にて、W.A.モーツァルト作曲オーボエ協奏曲、協奏交響曲のソリストをつとめる。
木管五重奏団「Ensemble AQUA」団員。船橋オーボエ教室代表。東京セラフィックオーケストラ管楽器トレーナー。
スタジオミュージシャンとして、テレビ朝日ドラマ「そして誰もいなくなった」「人間の証明」などの録音に参加。
バロックから古典の音楽をこよなく愛し、「人々を幸せにする音楽」を目指し演奏活動を行う。

Takahide Horiko, Oboe

堀子 孝英 (オーボエ)





二村 裕美 (コンサートマスター)

Hiromi Futamura, Guests Concertmaster

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学卒業。デザインKアンリミテッド国際音楽コンクール2014全部門中グランプリ、第8回横浜国際音楽コンクールアンサンブル部門第1位、第15回北九州市の若い芸術家を育む会パドロニーニにてグランプリ。その他国内コンクールにて多数上位入賞。

プロジェクトQ・第16章、第17章に参加。第5期サントリー室内楽アカデミーフェロー。テレビ東京『100年の音楽』、NHK・Eテレ『ららら♪クラシック』、『CLASSIC TV』出演。タレイア・クアルテット第2ヴァイオリン奏者。現在、東京藝術大学指揮科教育研究助手を務めながら演奏活動や後進の指導を行う。

前売券

こちらのチケットサイトにて販売中

<https://seraphic-sc2022.peatix.com/>

(当団HPからも販売サイトにアクセスできます)

当日券

会場受付にて12:00より販売

杉並公会堂 大ホール

JR中央線・東京メトロ丸の内線
「荻窪」駅 北口より徒歩7分

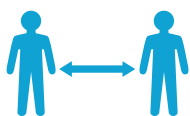


会場
Google
MAP



【必ずお読みください】演奏会における新型コロナウイルス感染症 感染拡大予防に向けた取り組みについて

東京セラフィックオーケストラでは、お客様に安心して演奏会をお楽しみいただけますよう、感染予防対策の取り組みをしております。何卒ご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。



ホール内では
ソーシャルディスタンスを保って



座席・ホール内、演奏中も
マスク着用必須です



ご入場の前に
検温を実施します



会場設置の消毒液で
こまめな消毒を

【ご来場の前に】次に該当される方は、ご入場いただけません。

- ①開催当日入り口の検温により37.5度以上である方。②体調のすぐれない方。咳、呼吸困難、咽頭痛、全身の倦怠感、味覚・嗅覚障害、下痢、嘔吐などの症状のある方。③医師より外出を控えるよう指導されている方。④新型コロナウイルス感染症陽性の結果の出た方との濃厚接触のある方。⑤政府の定めた特定期間内に、入国制限、入国後の観察が必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触のある方。

ご案内の内容は、2022年6月1日現在のものです。今後の感染状況により変更される場合があります。当団HPにてご確認をお願いいたします。

主催：東京セラフィックオーケストラ

<https://www.seraphicorchestra.com/>